

貿易陶磁器が語る日本の歴史



2022.02.26

柴田圭子

(公財)愛媛県埋蔵文化財センター

はじめに

貿易陶磁器とは？

- ・ 貿易によって(商行為のもと)国境を越えて取引された陶磁器
- ・ ・ ・ 国外で生産された陶磁器
- ・ ・ ・ 国の枠を超えた視点でとらえることが必要

本日のテーマは「日本の歴史」

- ・ 日本の遺跡出土の貿易陶磁器から何が言えるのでしょうか？

羽田正編2013『東アジア海域に漕ぎ出す1 海から見た歴史』
東京大学出版会108頁



1500-1600 年の東アジア海域

本日の構成

1 主な貿易陶磁器

2 各地の遺跡への旅

Q1 どんな遺跡なのか？

Q2 どんな貿易陶磁器が出土しているのか？

Q3 貿易陶磁器から何がわかるのか？

3 勝瑞城館跡の貿易陶磁器～分析の視点～



貿易陶磁器に関わる歴史の構成要素

1.主な貿易陶磁器

勝瑞城館出土貿易陶磁器の例

		碗・皿	瓶	その他
中国 陶 磁 器	青磁			 植木鉢
	白磁 青白磁			
	青花磁			 水注
	その他		 合子	 水注



『中世都市 博多を掘る』海鳥社 2008 年 127 頁より転載



馬越和多地遺跡2次出土



今小路西遺跡出土



中世博多遺跡群出土

越州窯系青磁

福建・広東産白磁

龍泉窯系青磁

青白磁

白磁

青花磁

景德鎮窯

漳州窯

青花磁

天目



勝瑞城館跡出土



勝瑞城館跡出土

2. 各地の遺跡への旅



①中世博多遺跡群（福岡市）



②今小路西遺跡（鎌倉市）



③新安沈船（韓国全羅南道）



④草戸千軒町遺跡（福山市）



⑤首里城跡（那覇市）



⑥能島城跡（今治市）

一六〇〇	一五〇〇	一四〇〇	一三〇〇	一二〇〇	一一〇〇	一〇〇〇	九〇〇	八〇〇
アイヌ文化期					縄文時代			
987654321					古代			
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代		鎌倉時代		平安時代		
室町時代		南北朝時代						

①中世博多遺跡群（福岡市）

Q1 国際貿易都市

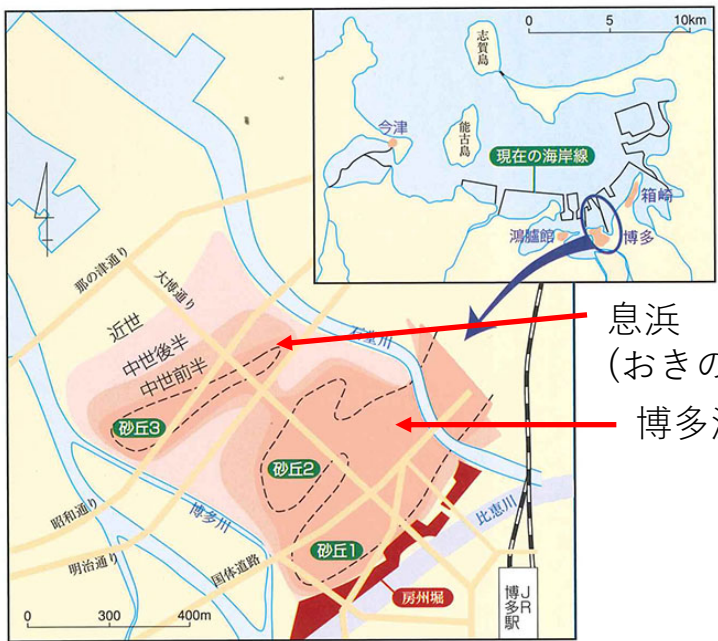
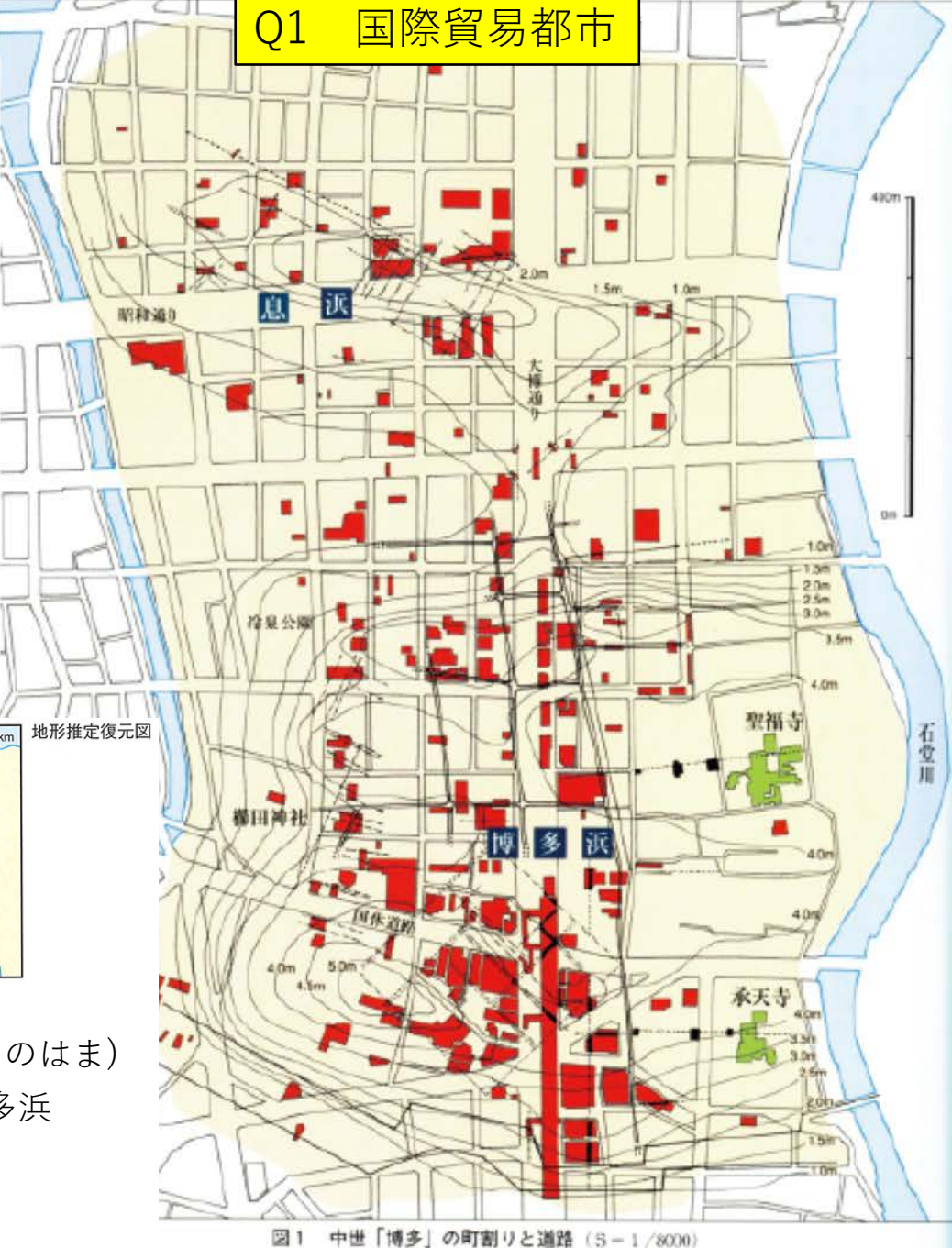
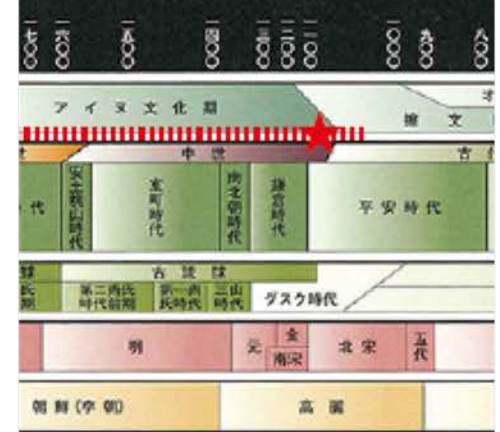


図1 中世「博多」の町割りと道路 (5-1/8000)

大庭康時編2008『中世都市・博多を掘る』海鳥社より



福岡市博物館1992『堺と博多 展』より



11世紀後半～12世紀前半，広東産白磁（上）と福建産白磁四耳壺（下左）福建産白磁（下右）



まとめて捨てられた白磁

陶器も豊富



愛媛県馬越和多地遺跡2次出土
白磁碗

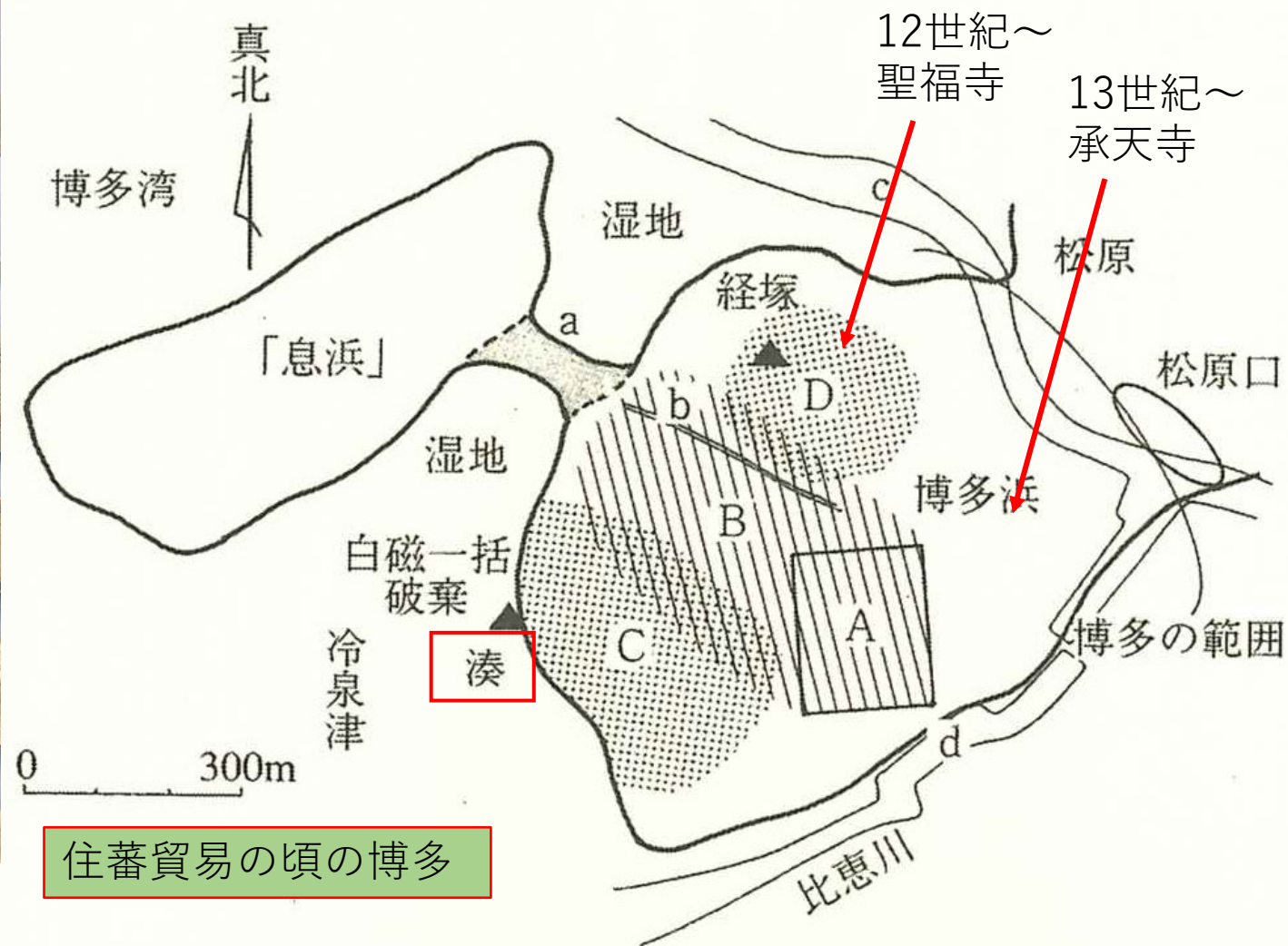


墨書陶磁器

国立歴史民俗博物館2005『東アジア中世
海道 海商・港・沈没船』より



網→網首(こうしゅ)=船長=宋海商



- A. 古代官衙域 B. 日本人居住域 (～12世紀前半)
C. 宋人居住区=「唐房」(～12世紀前半) D. 宋人墓地=「百堂」
a 陸橋状埋立12世紀初頭 b 区画溝12世紀後半～13世紀代
c 石堂川(16世紀中ごろ～) d 房州堀(16世紀中ごろ～19世紀末)

大庭康時2019『博多の考古学 中世の貿易都市を掘る』高志書院より



愛媛県三角遺跡
出土青磁碗
愛媛県教育委員会蔵



尾道中世遺跡出土青磁碗
尾道市教育委員会蔵

13世紀後半
元寇

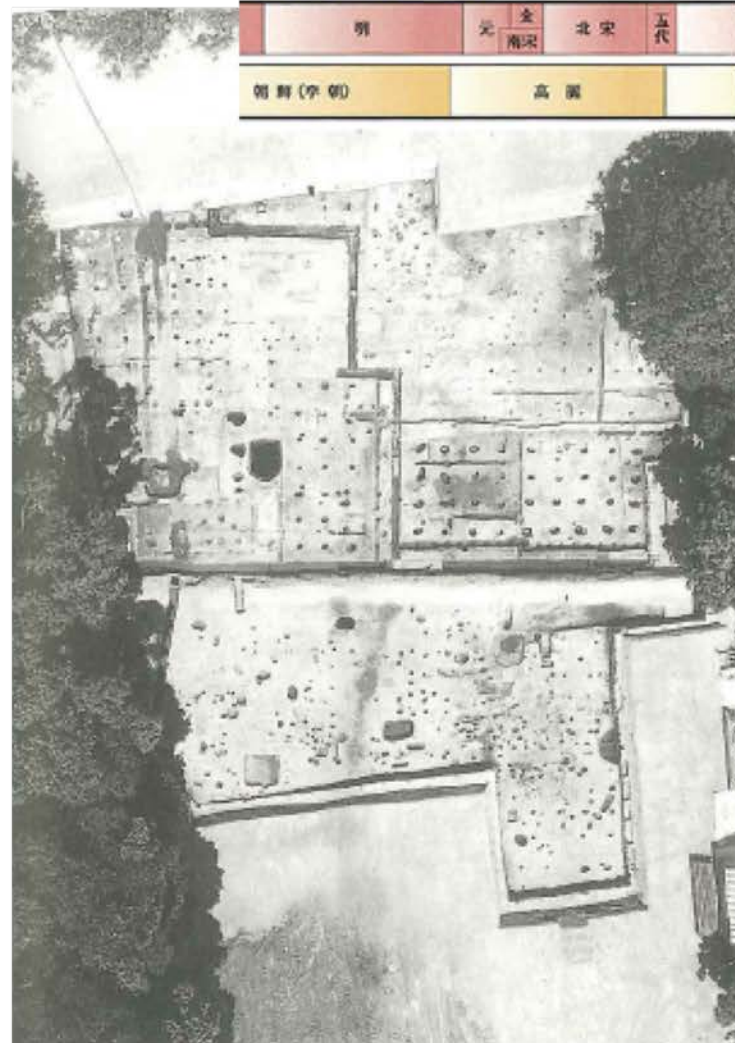
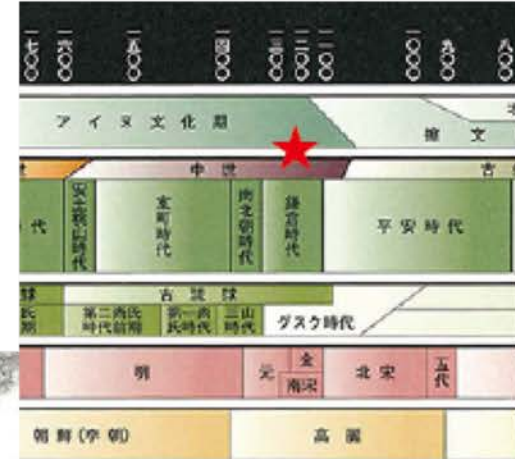


大庭康時ほか編2008『中世都市・博多を掘る』海鳥社より



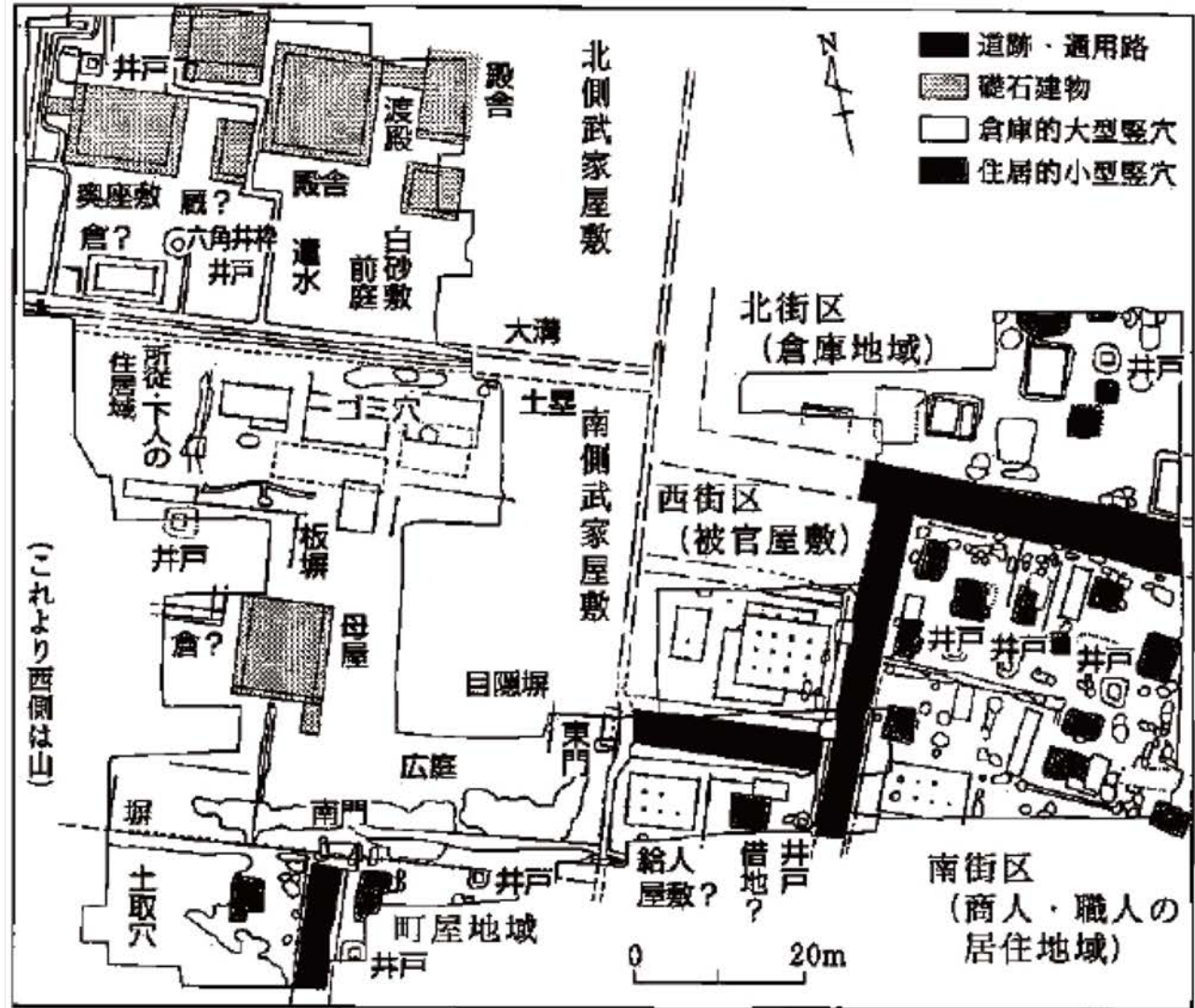
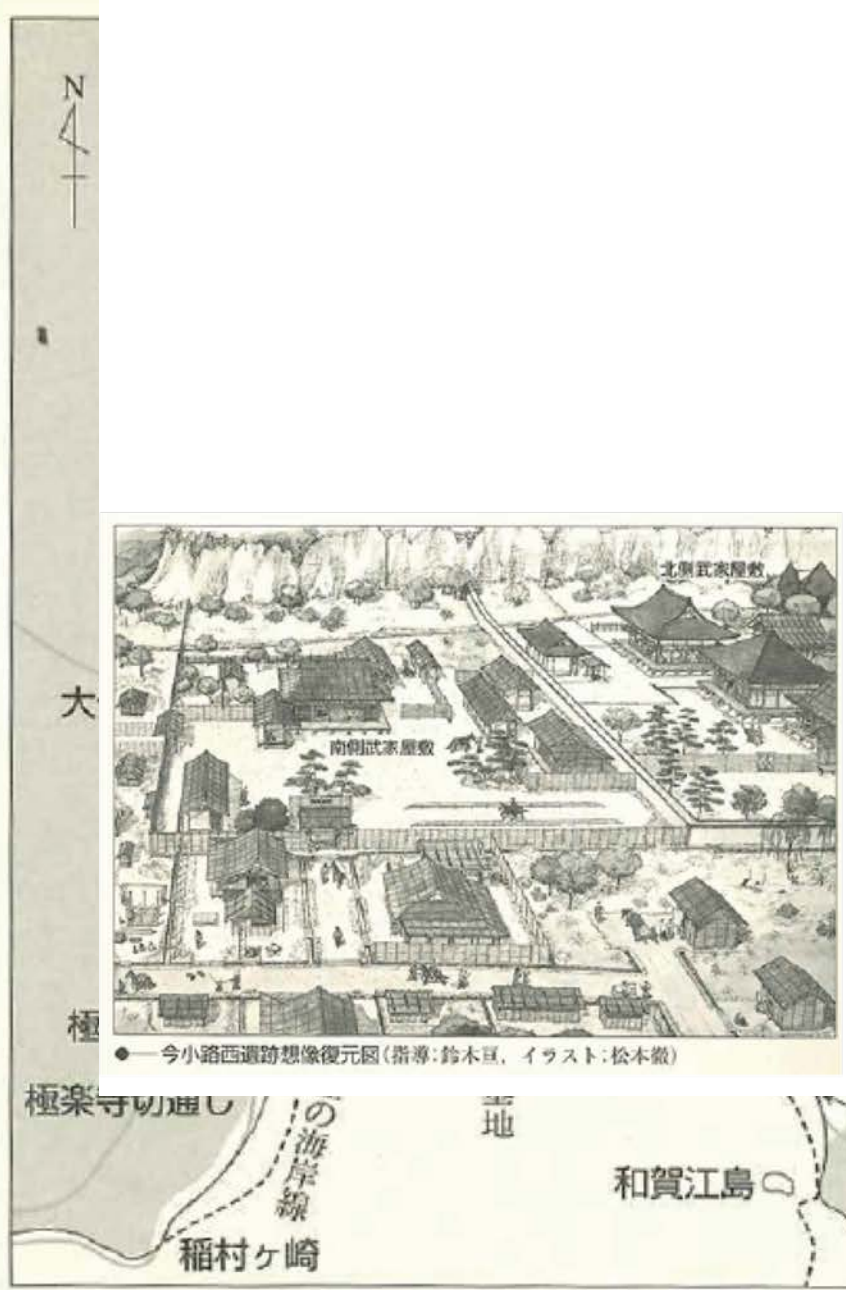
大庭康時ほか編2008『中世都市・博多を掘る』海鳥社より

Q1 武家の築いた政治都市



石井進ほか1989『よみがえる中世3 武士の都鎌倉』より

②今小路西遺跡（鎌倉市）



高橋慎一郎2005『武家の古都、鎌倉』より

高橋慎一郎2005『武家の古都、鎌倉』より



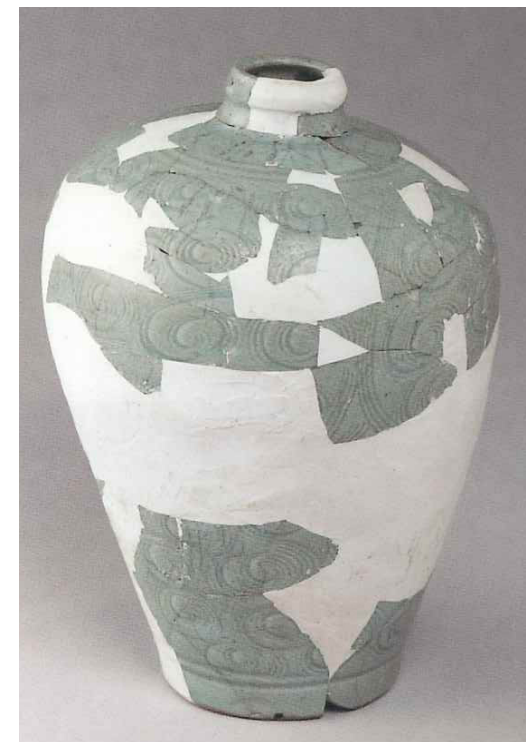
石井進ほか1989『よみがえる中世3 武士の都鎌倉』より



龍泉窯青磁



神奈川県立金沢文庫ほか2012『武家の古都・鎌倉』より



青白磁梅瓶



鎌倉市内で採集された青磁



円覚寺蔵



称名寺蔵



称名寺蔵

神奈川県立金沢文庫ほか2012『武家の古都・鎌倉』より

新たな価値観

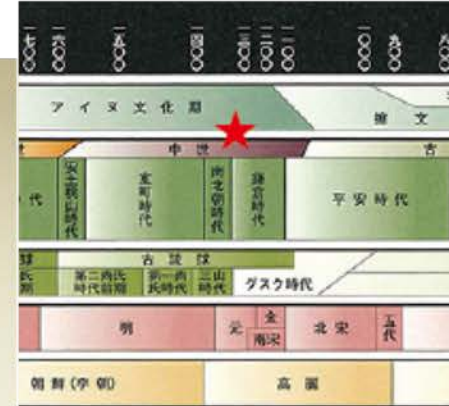
ハレの空間で用いる室礼用の青磁瓶・香炉や、
ケの空間の実用品である青磁酒海壺や盤

→ 源頼朝の権威を背景に後世まで規範となり、伝世品の形成に影響を与える。

Q1 寺社造宮料唐船



東福寺と書かれた木簡



- ・ 1975年に全羅南道新安郡沖で発見された沈没船
- ・ 至治3(1323)年に中国浙江省慶元(寧波)を出港
- ・ 目的地は博多(日本)
- ・ 船の長さ30m、幅 9 m
- ・ 中国船

日本と中国間の航路(展示パネルより)



新安沈船实物展示





龍泉窯青磁

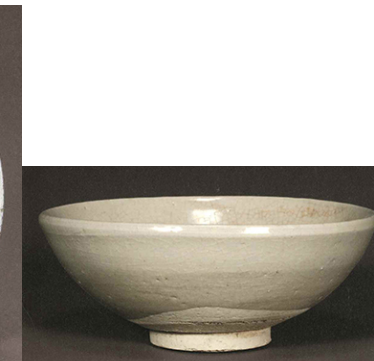


龍泉窯青磁



文化財庁・国立海洋遺物展示館2006
『新安船』より
新安沈船積載の陶磁器

韓国中央博物館蔵



景德鎮窯白磁

福建産白磁

④草戸千軒町遺跡（福山市）

Q1 瀬戸内海の港町

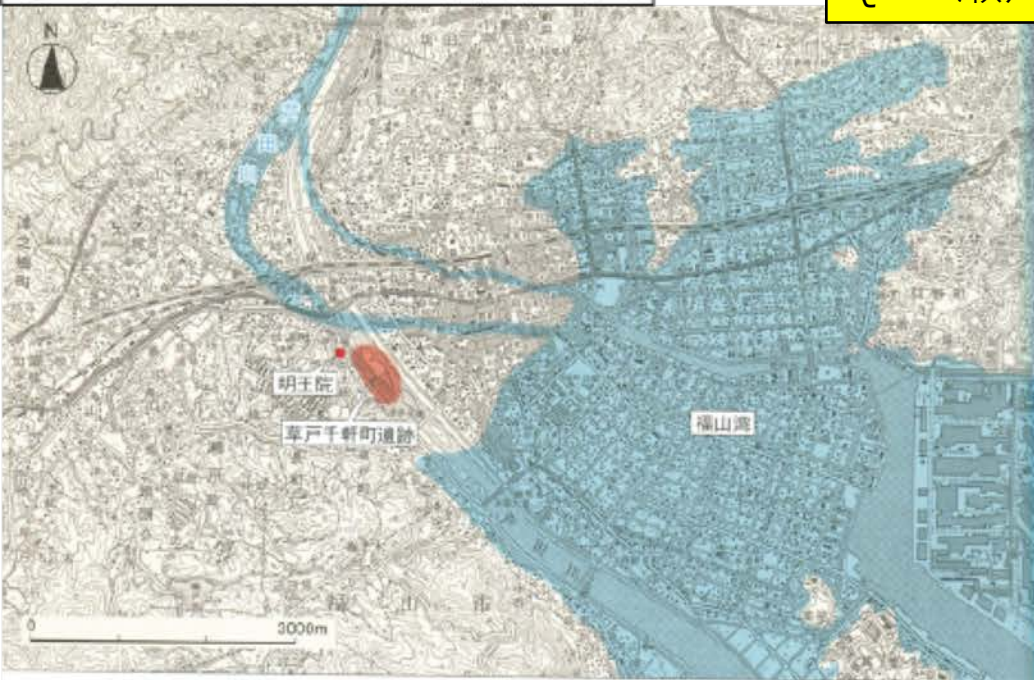


図8 ●中世の海岸線（推定）



町並みの復元



銭を保管した甕



壁木舞



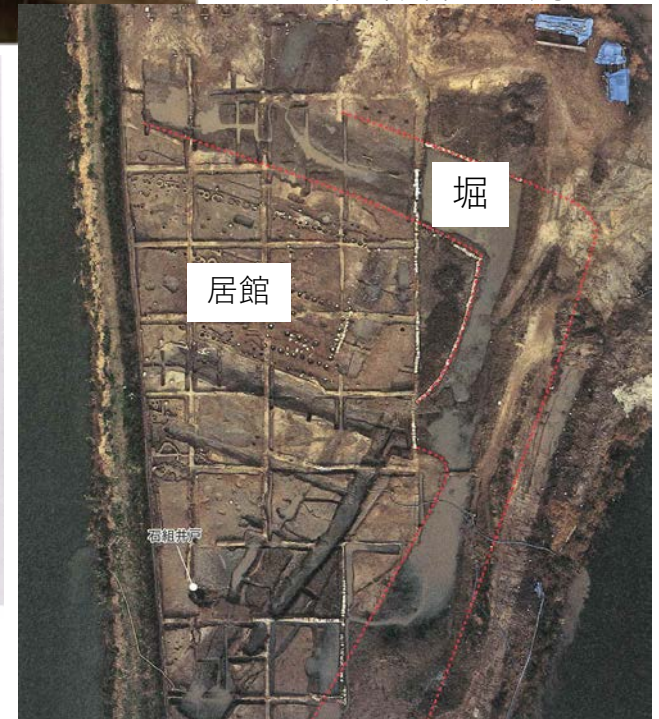
銭の貸し借りの木簡



蔵の跡



今倉殿に送られた木簡

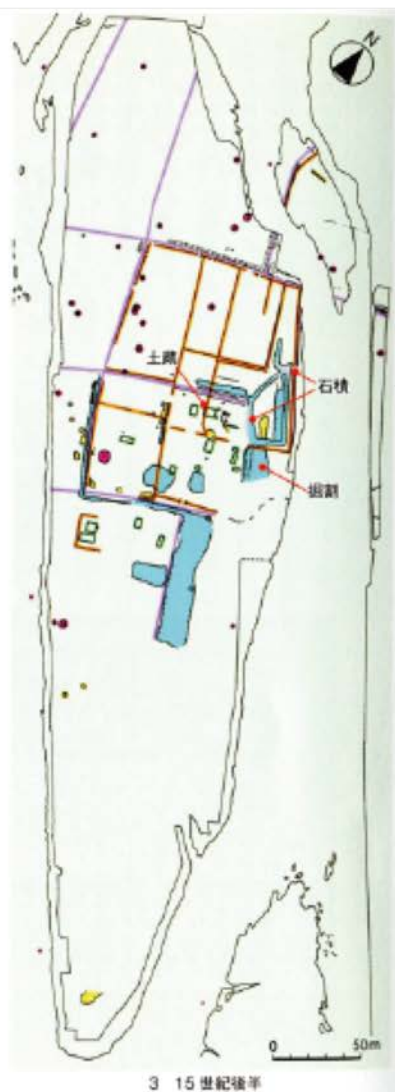


居館

堀



15世紀末～
16世紀初頭



15世紀後半



14世紀前半



13世紀中頃～後半

集落・活動の中断

遺跡の変遷





ミュージアム内の陶磁器展示

Ⅱ期前半 14世紀初頭

Ⅱ期前半の遺構からは多くの13世紀の陶磁器が出土する



2 中国産青磁碗（口径 16cm）
龍泉窯一帯で生産されたもの。



3 ベトナム産白磁碗（口径 17cm）



1 中国産白磁四耳壺（高さ 32cm）

図 34 ●中国やベトナムからきた陶磁器

鈴木康之2007『中世瀬戸内の港町 草戸千軒町遺跡』
新泉社より

広島県立歴史博物館蔵

14世紀の航路

博多を起点とすると

朝鮮ルート

中国ルート・・・大洋路(博多⇔寧波)

南島路(博多⇔琉球⇔福建)

14世紀前半

元寇以降、日元関係は悪化(双方、軍事的警戒)

・・・貿易は活況を呈していた(新安沈船・文献記録)

14世紀後半

前期倭寇、元末の混乱による大洋路の不安定化

・・・南島路の活性化

朱元璋による明建国(1368年)

→海禁政策・貿易の朝貢一元体制(国家による貿易)

1372年 中山(琉球)が入貢

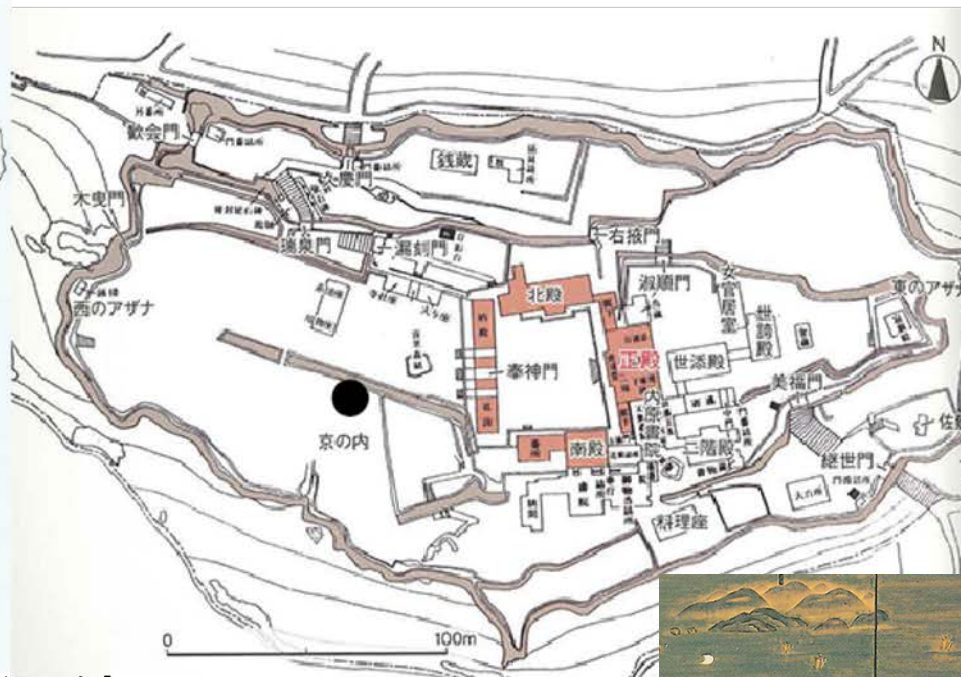
1401年 日本(足利義満)による遣明船派遣
・東山御物の形成
・座敷飾りの規定書『君台観左右帳記』



1500-1600 年の東アジア海域

⑤首里城跡（那覇市）

Q1 琉球国の王城



渡地村跡青磁集中部7

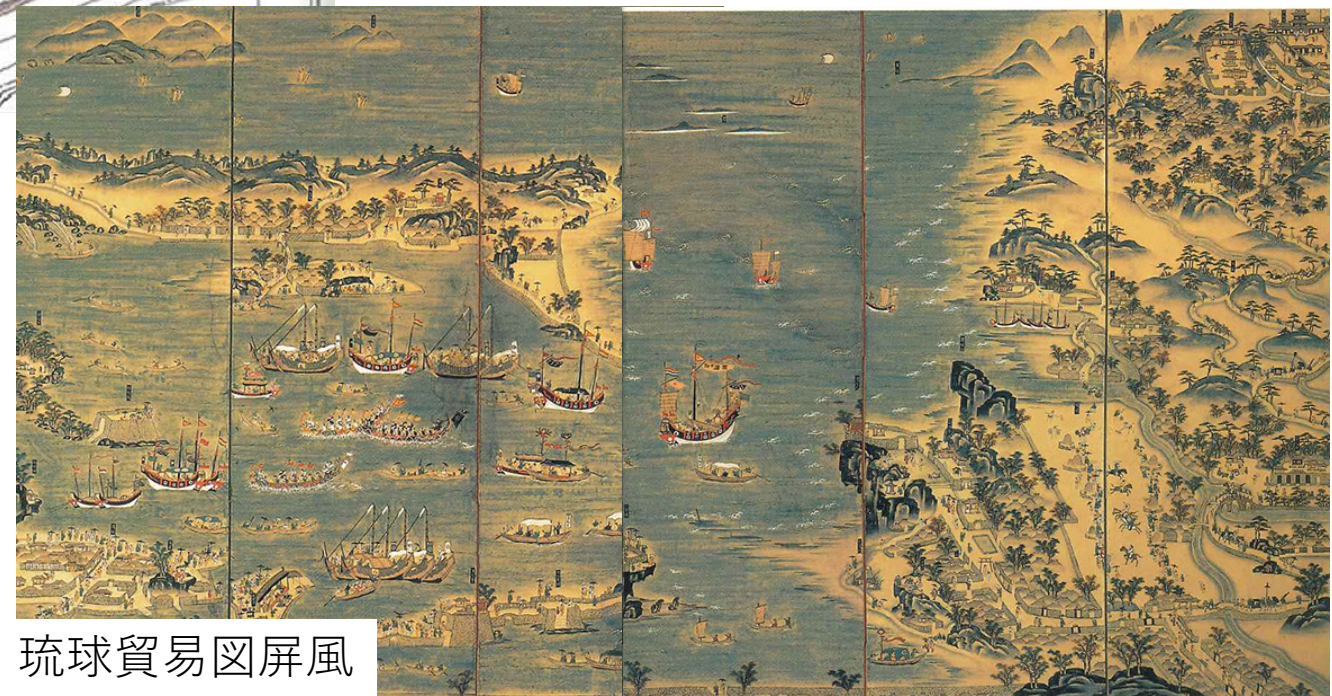
那覇市教委2012『渡地村跡』より

當眞嗣一2020『琉球王国の象徴 首里城』より



14世紀後半の中国陶磁器

那覇市教育委員会蔵



琉球貿易図屏風

豊見山和行・高良倉吉編2005『街道の日本史56琉球・沖縄と海上の道』吉川弘文館より



京の内跡SK01出土状況
沖縄県立埋蔵文化財センター2011『首里城跡-
京の内跡発掘調査報告書(Ⅲ)平成6年度の遺構編-』



首里城跡京の内跡SK01

中国陶磁器



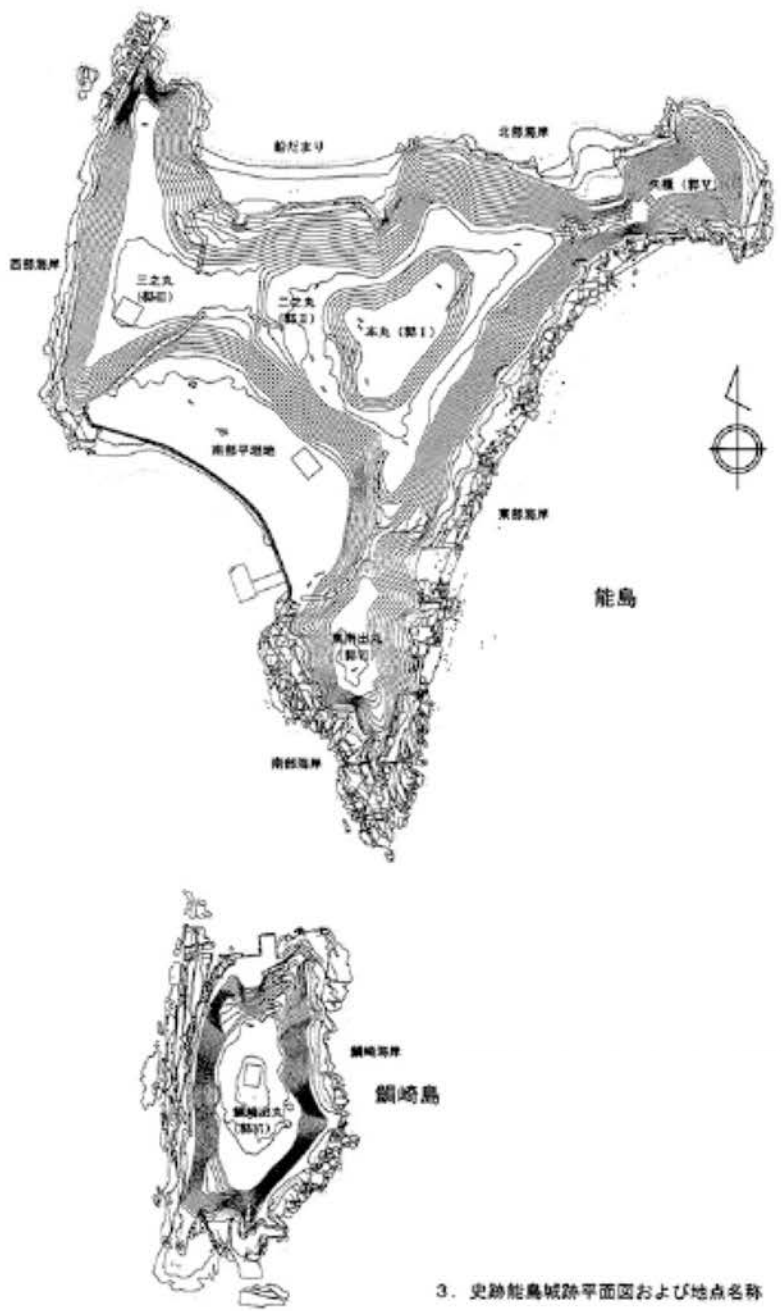
東南アジア陶磁器



當眞嗣一2020『琉球王国の象徴 首里城』より

⑥能島城跡（今治市）

Q1 海賊の海城



今治市教育委員会2014『史跡 能島城跡』より

Q2 龍泉窯青磁・景德鎮産青花ほか、戦国大名の城館に引けを取らない陶磁器



能島城跡出土15～16世紀の中国陶磁器・李朝陶磁器



能島城跡出土14世紀の青磁



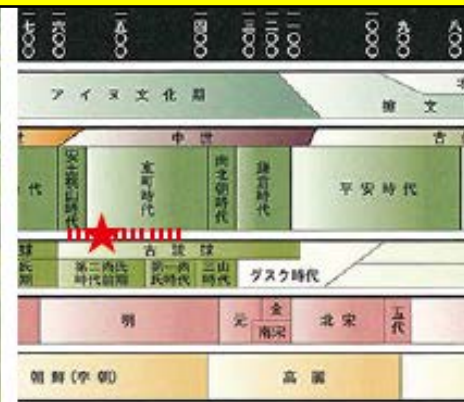
見近島城跡16世紀の中国陶磁器

⑦一乗谷朝倉氏遺跡（福井市）

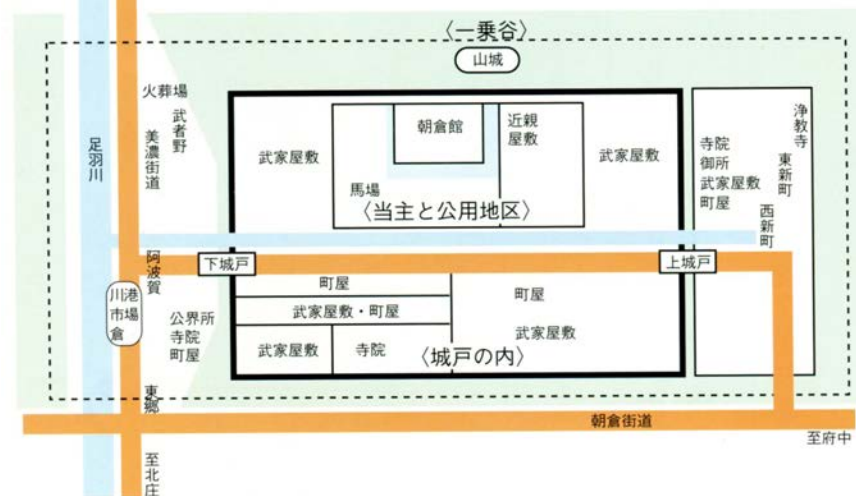
Q1 戦国大名朝倉氏の館と城下



3-1 町並立体復原地区



小野正敏ほか1990『よみがえる中世6
実像の戦国城下町 越前一乗谷』平凡社より



4-3 一乗谷の城下概念図（小野 1997による）

Q2 景德鎮青花・白磁・龍泉窯青磁ほか、戦国城館と城下で使われた様々な陶磁器

15世紀後半から16世紀後半



青花



龍泉窯青磁



青磁不遊環付瓶



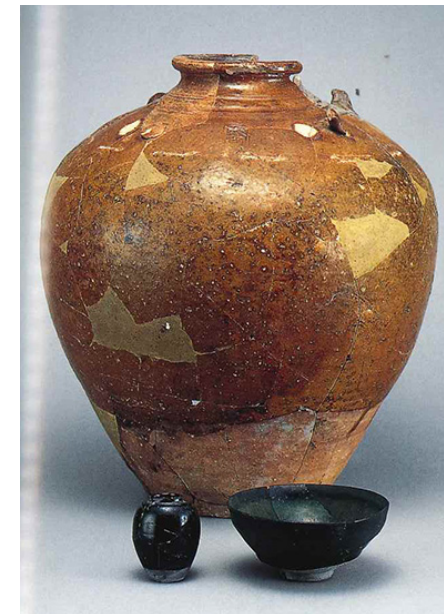
青磁鉄斑文瓶



青磁燭台

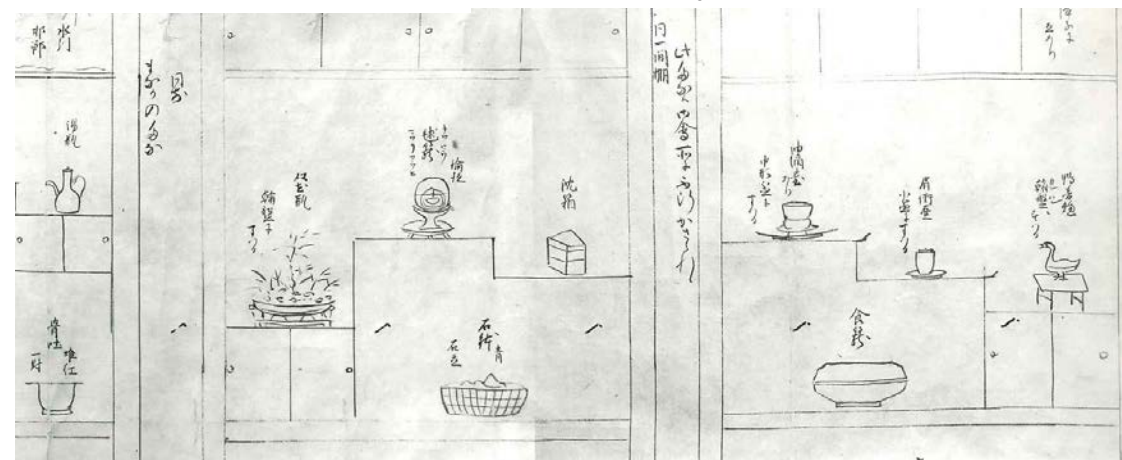


復元された座敷飾り



茶道具

『君台観左右帳記』
室町將軍家の座敷飾りの
規定書。



国立歴史民俗博物館1998『陶磁器の文化史』より



府内古図



メダイ

玉永光洋・坂本嘉弘2009
『大友宗麟の戦国都市 豊後府内』
新泉社より





豊後府内出土の貿易陶磁器



華南三彩



元青花梅瓶

大分市教育委員会蔵



龍泉窯青磁器台



漳州窯青花

大分県教育委員会蔵



ミャンマー産陶器壺



中国産陶器すり鉢

⑨堺環濠都市遺跡（堺市）

Q1 自治都市・国際貿易都市



堺市博物館2006『茶道具拝見-出土品から見た堺の茶の湯-』より



福岡市博物館1992
『堺と博多 展』より

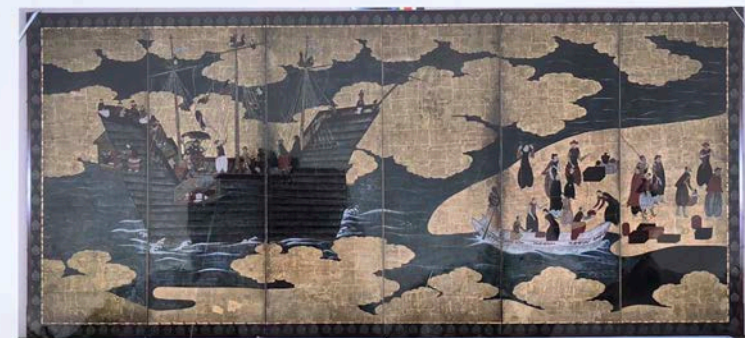


海に開かれた中世堺

中世の堺は、対明貿易や南蛮貿易など海外との交易拠点として発展してきました。また、都市の三方に堀めぐらし、西側は海に開かれた環濠都市を形成し、自治都市として繁栄しました。また、公園付近にはフランシスコ・ザビエルを自宅に招いて布教を助けた豪商・日比屋了慶の屋敷があったと言われています。

旧堺港をはじめとする現在の海岸線は、近世以降の埋め立てによるものであり、中世の海岸線は発掘調査により、当公園内に位置すると推定されています。

この解説板の前方を通る園路沿いには、海岸推定線を示す幅30cmの石を設置しています。併せて、階段状の護岸や南蛮船をイメージした遊具を一体的に配置し、海に開かれた中世の堺を想起できるようにしています。



南蛮屏風（江戸時代初期／6曲1双） 堺市博物館所蔵



国立歴史民俗博物館
2005『東アジア中世海道
海商・港・沈没船』より
SKT202タイ産陶磁器



87 茶道具蔵 SKT39

SKT39茶道具蔵



89 茶道具蔵出土遺物 SKT39

福岡市博物館1992
『堺と博多 展』より

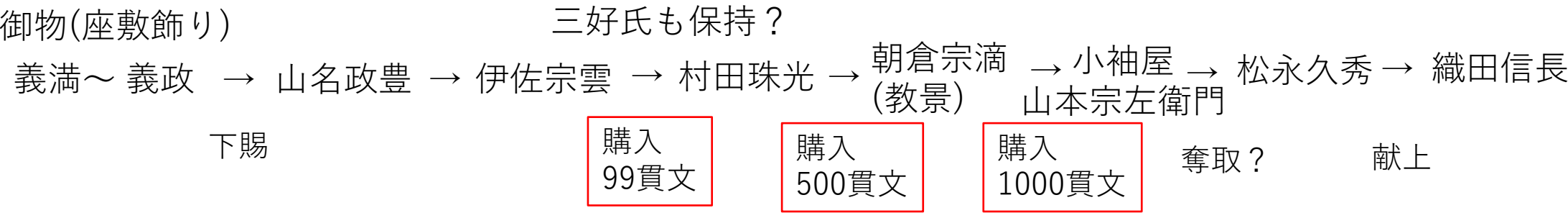


堺市博物館2006『茶道具拝見-出土品から見た堺の茶の湯』より

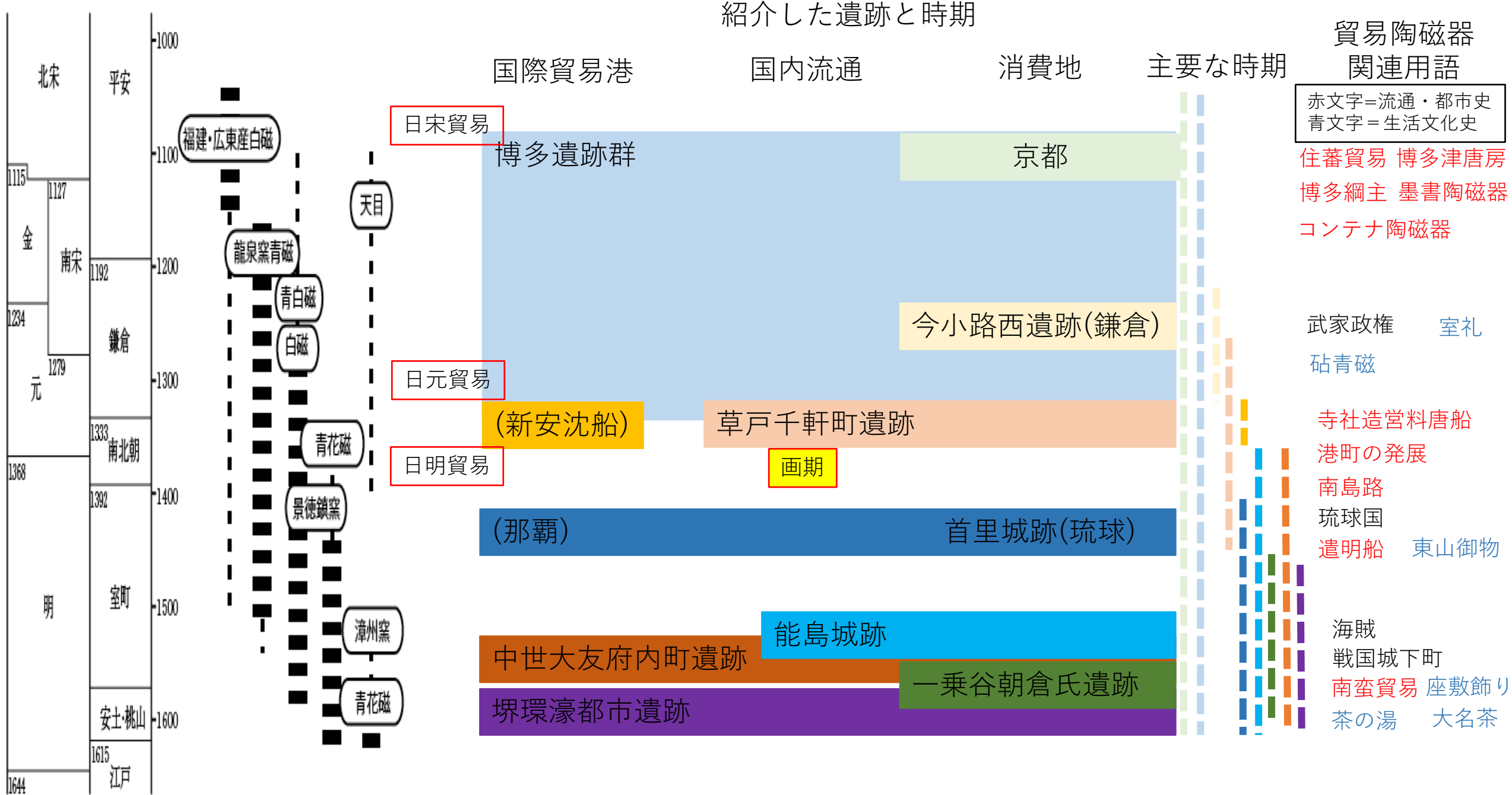
時期	喫茶を行う場所／人	喫茶方法	関連する貿易陶磁器	備考
平安時代	寺院・宮廷／僧・公家	団茶	越州窯青磁碗など	
鎌倉時代	禅宗寺院・武家屋敷 ／僧・武家・公家	団茶・点茶	天目碗・茶入など	
室町時代 （ 戦国・ 安土・桃山	禅宗寺院・武家屋敷(会所) ／僧・武家・公家・都市民	点茶・煎茶	天目碗・茶入・花瓶・ 香炉・燭台・茶壺	武家儀礼の整備(饗宴の茶)・ 東山御物・『君台観左右帳記』 大名茶・名物茶器の形成 わび茶・茶の湯の成立 村田珠光(1422～1502) 武野紹鷗(1502～1555) 千利休(1522～1591)

本日紹介した、朝倉氏、大友氏、また三好氏も茶器収集を熱心に行なった大名

名物茶入れ つくも茄子の流転



ここまでのまとめ



3.勝瑞城館跡の貿易陶磁器～分析の視点～

勝瑞城館出土貿易陶磁器の例

- ・ 碗・皿については、分類し数量を把握して他の戦国城館との比較(種類・量)
- ・ その他のもの
座敷飾りや茶道具
一つずつ調べて特定していく作業が必要
→他の戦国大名居館との共通性と勝瑞城館跡ならではの個性



浙江省文物考古研究所ほか
2015『龍泉大窯楓洞岩窯址』
文物出版社より

本田弘・島津法樹1989『南海の古陶磁-
安南・呉須・交趾-』創樹社美術出版より

		碗・皿		瓶		その他
中国 陶 磁 器	青磁					 植木鉢
	白磁 青白磁					
	青花磁					 水注
	その他				 合子	 水注

課題

遺構との関係

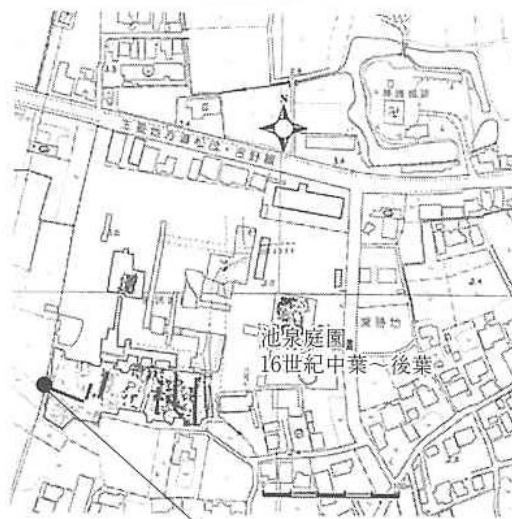
キーワード

- ・ 会所
- ・ 武家儀礼
- ・ 茶の湯など

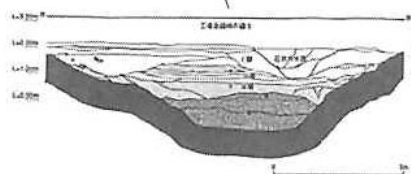
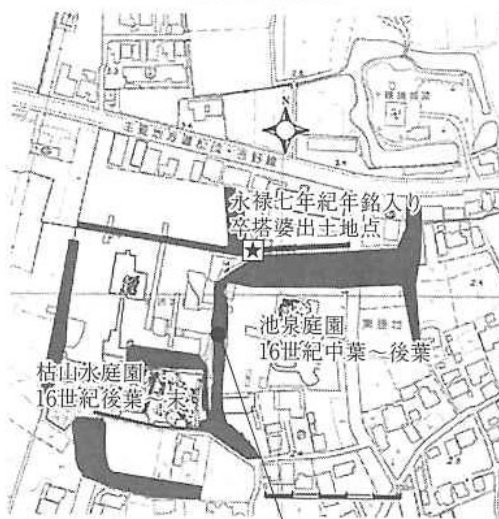
城下の様相

どこからもたらされたのか？
堺→？

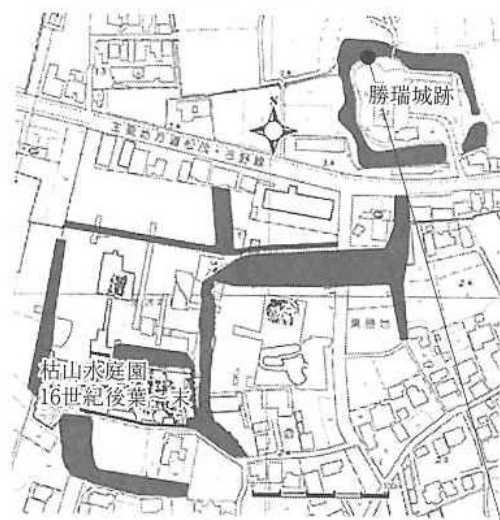
①16世紀中葉



②16世紀後葉



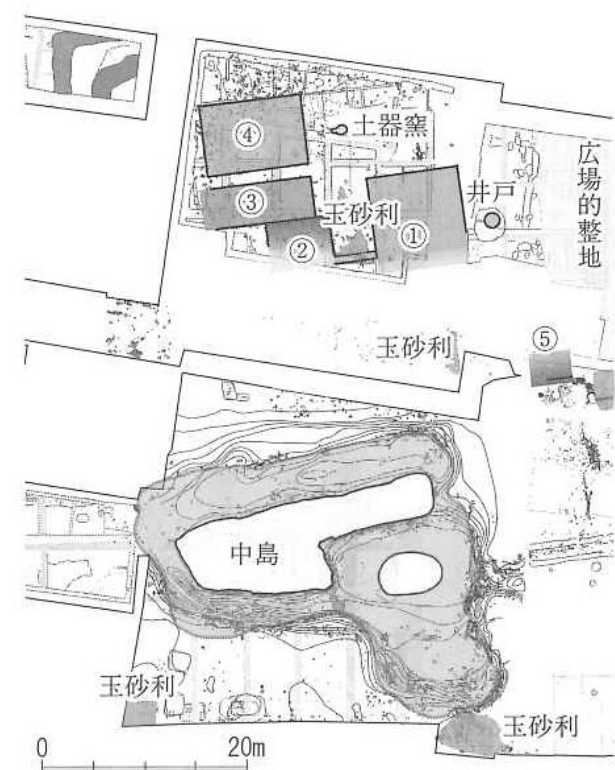
③16世紀末（1580年前後）



16 世紀中葉頃：上幅約 5m、深さ約 2m。断面 V 字形を呈する薬研堀や規模の小さい溝が確認されている。この頃、池泉庭園が造営される。

16 世紀後葉：薬研堀は埋没。溝で区画された小区画は統合され、上幅 10m 以上、深さ 3m～3.5m、断面が逆台形を呈する箱堀で区画された曲輪が形成される？同一面から掘り込まれた濠の埋土（出土地点は★）からは永禄七年五月廿四日の紀年銘の入った卒塔婆が出土。また、枯山水庭園が造営される。池泉庭園は 16 世紀後葉のいずれかの時期に廃絶。

16 世紀末（1580 年前後）：土塁を持つ城、勝瑞城跡を築城。



小野正敏2017

「勝瑞館の景観と権威空間としての意味」『守護所・戦国城下町の構造と社会』思文閣出版

参考文献

〔全般〕

国立歴史民俗博物館1998『陶磁器の文化史』

国立歴史民俗博物館2005『東アジア中世海道 海商・港・沈没船』

羽田正編2013『東アジア海域に漕ぎ出す1 海から見た歴史』東京大学出版会

〔博多遺跡群〕

大庭康時ほか編2008『中世都市・博多を掘る』海鳥社

大庭康時2019『博多の考古学 中世の貿易都市を掘る』高志書院

福岡市博物館1992『堺と博多 展』

〔鎌倉〕

石井進ほか編1989『よみがえる中世3 武士の都鎌倉』

神奈川県立金沢文庫ほか2012『武家の古都・鎌倉』

高橋慎一郎2005『武家の古都、鎌倉』山川出版社

〔新安沈船〕

文化財庁・国立海洋遺物展示館2006『新安船』

国立歴史民俗博物館2005『東アジア中世海道 海商・港・沈没船』

〔草戸千軒町遺跡〕

鈴木康之2007『中世瀬戸内の港町 草戸千軒町遺跡』新泉社

〔首里城跡〕

當眞嗣一2020『琉球王国の象徴 首里城』新泉社

豊見山和行・高良倉吉編2005『街道の日本史56琉球・沖縄と海上の道』吉川弘文館

〔能島城跡〕

今治市教育委員会2019『史跡 能島城跡』

〔一乗谷朝倉氏遺跡〕

小野正敏ほか1990『よみがえる中世6 実像の戦国城下町 越前一乗谷』平凡社

福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館2002『越前朝倉氏一乗谷 眠りからさめた戦国の城下町』

〔中世大友府内町遺跡・大友館跡〕

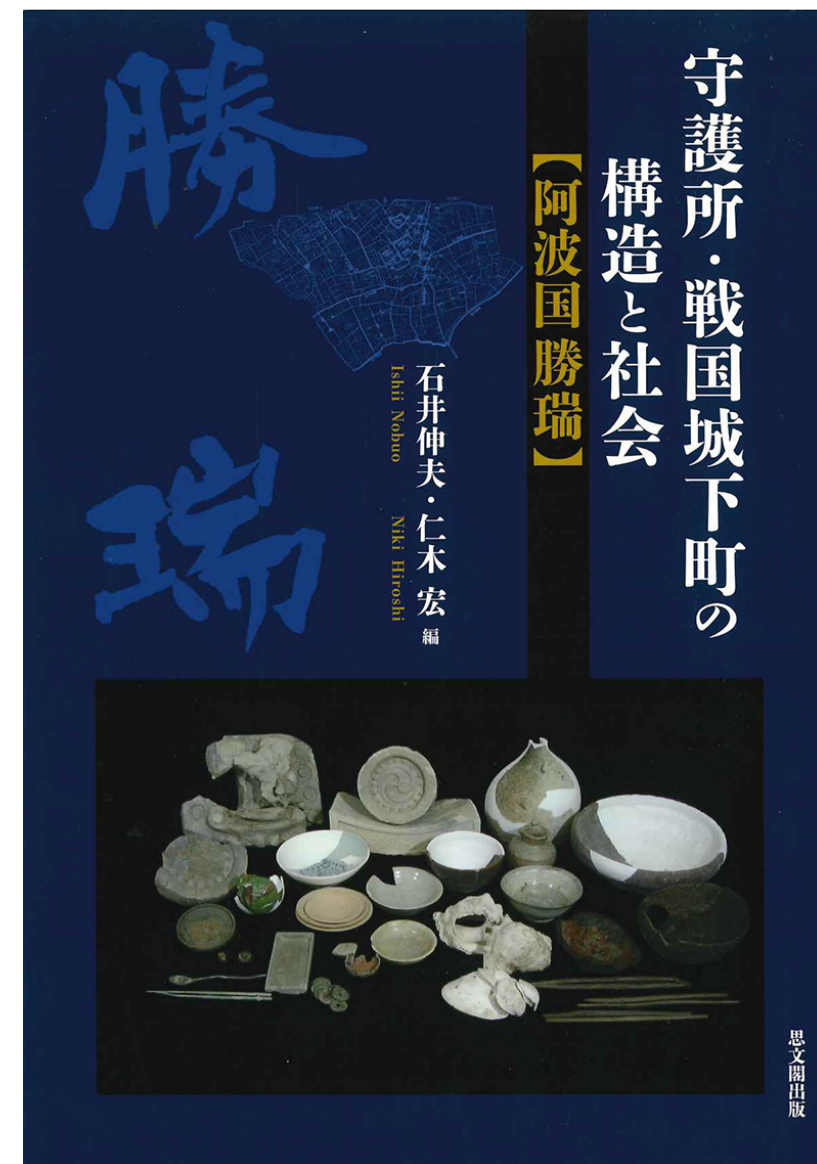
玉永光洋・坂本嘉弘2009『大友宗麟の戦国都市 豊後府内』新泉社

〔堺環濠都市遺跡〕

堺市博物館2006『茶道具拝見-出土品から見た堺の茶の湯-』

福岡市博物館1992『堺と博多 展』

〔勝瑞城館跡〕



中世都市研究会編2019
『港津と権力』山川出版社